



立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

滝本けいいち

野田市議会報告

VOL.33 2022年4月発行



令和4年 第1回野田市議会定例会 (会期 3月1日~3月24日)

令和4年度 一般会計予算について

令和4年度の野田市一般会計及び特別会計、水道・下水道事業会計のそれぞれの予算について審議した結果、可決されました。一般会計の予算規模は531億7,100万円で、昨年の当初予算と比較すると21億9,900万円、4.3%の増過去最大の当初予算となっています。歳入では新型コロナウイルスの影響を受けつつも市税がそこまで落ち込まない見込みではあるが、令和2年度の決算と比較すると減収でありコロナ禍前の状態には戻っていない。歳出では8月に開館予定の子ども館整備事業や子ども医療費助成の拡充、公共施設ネーミングライツ事業、公共施設公衆無線LAN整備事業、小学校トイレ改修事業等、厳しい予算編成の中でも元気で明るい家庭を築ける野田市の実現に向けた予算となっている。

一般質問してきました

- 学校内の安全について 非構造部材の耐震化について

質問内容

学校施設は子どもたちの学びの場であるとともに災害時には近隣住民の避難場所としての役割も果たす。文科省では学校施設の耐震化を進め令和3年4月1日現在、公立小中学校の構造体の耐震化率は99.6%とおおむね完了している。一方で最近の大規模な地震では、天井の落下やブロック塀の倒壊など、いわゆる非構造部材による被害が目立つ。外壁以外にも照明器具や窓ガラスの破損、家具や下駄箱の転倒などによりケガや避難経路が塞がれるなどの被害が発生している。そこで伺います。市内の小中学校において本棚やロッカー、下駄箱の転倒防止対策の状況、蛍光灯や窓ガラスの飛散防止対策について等、大規模地震の際に直接、人的被害のありそうな非構造部材についての耐震化についてお聞かせください



市の答弁

非構造部材は多種多様であり、部材によっては十分な耐震化がされていないものもある。本棚やロッカー、下駄箱について、未だ転倒防止対策が実施されていない箇所については直ちに対応する。窓ガラスや蛍光灯の飛散防止については、数が多いことから窓ガラスは危険と思われるところを優先し、蛍光灯については器具に不具合を生じたものからLEDに変えていく。

感想

非構造部材についてはまだまだ耐震化が出来ていない。転倒防止についてはすぐに対応するということが、窓ガラスや蛍光灯については、数が多いことを理由に、耐震化するまでには、何年もかかるような答弁であり、災害への備えがまだまだ不十分であることから国の補助金等を活用しながら早急に対応するよう要望してきました。

その他の質問事項

一般質問動画



1. 行政におけるナッジ(行動経済学の理論)の活用について

- ・ナッジについての認識について
- ・ナッジを活用していくことについて

2. キッチンカーについて

- ・野田市の支援状況について
- ・公共施設への出店について
- ・災害協定について



3. 水上バイクについて

- ・市内での事故や苦情の件数について
- ・レスキュー機材としての導入について

4. 学校内の安全について

- ・非構造部材の耐震化について
- ・理科室での安全対策について
- ・危険物の管理方法について



鈴木市長による市政一般報告要旨

① 学校トイレの洋式化について

小中学校のトイレ洋式化は平成 15 年度から計画的に実施してきた。令和元年度からは女子トイレの洋式化率 70%を目指していたが、元年度の設計で全面改修が必要となり男女共に洋式化率 100%で施工した。2 年度以降も全面改修が必要となるので男女共に洋式化率 100%を目指す。令和4年度は当初予定していた3校に加え、2校の改修工事を実施、更に令和7, 8年度に予定していた4校の設計を実施する。

② スポーツ推進都市宣言について

市民に目標や希望を持ってスポーツ活動に取り組みむとともに、健康増進への機運を高めてもらおうとスポーツ推進都市宣言をけんとうしていたが、文化活動等でも夢や希望を持って取り組んでいる市民も大勢いることから、スポーツ文化都市宣言として今後開催予定の総合教育会議の中で提案していく。

③ 施設の老朽化対策について

福田体育館について今後の在り方について検討をした結果、施設を存続する方向とし、耐震化に大規模改修を加えた整備を実施することとした。
給食センターをはじめとする給食施設についても整備の方向性について検討を進める。



★皆さまの市に対する要望をお聞かせください★

普段生活している中で、『市をもっとこうしてほしい』『これを直してほしい』といった要望事項がありましたら、お気軽にご連絡をください。

皆さまの声を市政に届けます！ご連絡をお待ちしております！

★メール kei1.takimoto@gmail.com

★TEL 080-5174-4312 ★FAX 047-413-0470

【事務所】〒278-0005 千葉県野田市宮崎 96-4

滝本けいいちホームページ→



立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan